

学会記事 Newsletter

I 理事・理事経験者懇談会

日時：昭和59年9月14日（日） 10:00~13:00

場所：学会館（一ツ橋）

出席者：井上会長， 井関名誉会長， 村上・柳瀬・藤木・三輪各元理事， 佐々木・荻田・外村・岡島・笹月各理事， 松井庶務幹事

1. 日本学術会議の改組に伴う本学会の対応とその方法につき協議した。
2. 本学会から日本学術会議会員候補者を推薦することとし，このため登録手続きをすすめ，関連研究連絡委員会として，1) 遺伝医学研連，2) 遺伝学研連，3) 出生・発達障害研連をこの順序で選定した。
3. 会員候補者については現職（年配のかた）を適当と考え，同補欠，推薦人および遺伝医学研連（いわゆる実働研連）の人選についても学術会議よりの連絡をまって理事会で対応することとした。
(庶務幹事 松井一郎)

II 理事会（昭和59年度第1回）

日時：昭和59年9月14日（日） 13:30~16:00

場所：学会館（一ツ橋）

出席者：井上会長， 井関名誉会長， 佐々木・荻田・外村・岡島・笹月各理事， 浜口編集委員長， 和田次期大会長， 中島・池内・松井各幹事， 西村前幹事

報告事項

1. 笹月健彦東京医歯大教授（会計担当理事）が近く九州大学へ転勤されることとなったので，下記のように理事担当事項の一部変更と会計幹事の交代を行うことになった。
理事担当事項：会計担当（旧）笹月健彦理事，（新）外村 晶理事，日医用語担当（旧）外村 晶理事，（新）笹月健彦理事
会計幹事：（旧）西村泰治会員，（新）中嶋八良評議員
2. 昭和59年度大会準備状況について荻田大会長より，また昭和60年度大会準備状況について和田次期大会長より報告があった。
3. 編集・用語・学会賞選考の各委員長より経過報告があった。
4. 58年度会計等について担当理事の報告，および1986年第7回国際人類遺伝学会（西ベルリン）事務局からの連絡について報告があった。
5. 第5回国際ふたご学会は1986年欧州で開催されることになった。中国科学技術交流センターからの申し出により，今秋，中国各地で開催される「各国科学技術文献資料展覧会」に出展するため既刊の人類遺伝学雑誌を送付した。国際科学技術財団（Japan Prize）について報告があった。

協議事項

1. 学術会議の改組に伴う本学会の対応とその方法について，理事・理事経験者懇談会の結論に基づいて協議を行った。

2. 昭和 61 年度, 昭和 62 年度 (日本医学会分科会) 大会の開催地, 大会会長につき協議した.
3. 名誉会員として三好和夫先生を推薦することとした.
4. 第 7 回国際人類遺伝学会出席のための旅費補助について, 応募条件を後日学会記事に掲載することとなった.

(庶務幹事 松井一郎)

III 日本人類遺伝学会第 30 回大会

会 長 : 和田義郎

副会長 : 松井一郎, 日暮 真

会 場 : 名古屋市中小企業振興会館

会 期 : 昭和 60 年 11 月 7 日 (木), 8 日 (金), 9 日 (土)

第 30 回大会事務局 : 〒 467 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1

名古屋市立大学医学部小児科学教室

電話 052-851-5511 (代) 内線 2222, 2223

(第 30 回大会会長 和田義郎)